

市販艇全日本選手権を終えて

初日は風が強く一度だけバウチン、二日目はもっと強くなりコントロールが効かない事が有りました。風は木立からで微風の水域もあります。

ですのでBリグに変える人は居ませんでした。

強風でもお池が狭いため高波は立ちません。

各地のお池の特性に沿って艇の調整が必要な事を改めて痛感しました。

思えばラジコンヨットを始めた年から全日本選手権に、参加しています。

2008年、2009年、2010年、2011年、2012年、2013年、2015年、7回も参加しているのですね。

ラジコンヨットは年配の方々も優勝されます。

若い方の視力や瞬発力よりも経験がものを言う競技です。

競技はヨーイドンの一発で決まるのではなく二日間の合計点で集計されます。

その日のレースを重ねるごとにお池の特性を掴みコースを選んで走ります。

早い段階でコースを掴んだ人が上位にいけるのでは無いでしょうか？

例えば強風に強く、微風に弱い人は、その逆の人の走り方を理解したら両方の対応が出来るようになるのではないのでしょうか？

自分に足りないところは判っているのに実行しない、そう云う事って良くありますよね。

かく云う私も対応できてないところが有りますので此れからも精進致します。

シーウインドオンリーの私としては、平尾氏の御尽力により、シーウインドクラスも復活して嬉しく思っています。

九州にもシーウインドクラスをメインにした倶楽部も増加中ですし広島にもクラブが有ります。

次回シーウインドクラス参加者が増えるように皆様のお力がお借りできたらと切望しています。

最後に大会運営の皆様、お疲れ様でした。

此れからも宜しくお願いします。

有難うございました。

2015.7.21 宮崎秀三